

地域銀行の平成 23 年 9 月期決算の概要

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益や債券売却益の減少等により、前年同期に比べ 6.3%と減少。
- 中間純利益は、株式等関係損益が悪化したものの、与信関係費用の減少により、ほぼ前年同期並みの利益を計上。

(単位：億円)

	21 年 9 月期	22 年 9 月期	23 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	25,005	25,553	24,914	639
資金利益	21,942	21,703	21,302	401
役務取引等利益	2,251	2,359	2,306	52
債券等関係損益	434	1,219	1,017	202
うち、債券等償却()	115	111	127	16
経費(▲)	16,001	16,106	16,064	42
実質業務純益	9,004	9,446	8,849	596
与信関係費用(▲)	3,732	2,154	1,054	1,099
株式等関係損益	67	705	928	222
うち、株式等償却(▲)	424	644	795	150
中間純利益	3,521	4,348	4,345	2

(参考)

	21 年 9 月期	22 年 9 月期	23 年 9 月期
貸出金(末残)	203.6 兆円	204.9 兆円	208.8 兆円

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は 23 年 3 月期に比べ僅かに増加、不良債権比率は横ばい。

	22 年 3 月期	23 年 3 月期	23 年 9 月期
不良債権額	6.6 兆円	6.7 兆円	6.8 兆円
不良債権比率	3.2 %	3.2 %	3.2 %

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 23 年 3 月期に比べ上昇。

	22 年 3 月期	23 年 3 月期	23 年 9 月期
自己資本比率	11.3 %	11.6 %	12.0 %

(注1) 21年9月期の集計対象は109行(地方銀行64行、第二地方銀行44行及び埼玉りそな銀行)
22年3月期の集計対象は107行(地方銀行64行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)
22年9月期以降の集計対象は106行(地方銀行63行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)

(注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

(注3) 与信関係費用及び債券等償却、株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注4) 21年9月期及び22年9月期の計数については、業績修正等を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。